

幼稚園教育実習に関する意識調査 2022

松尾智則 (幼児保育学科)

はじめに

本稿は1993年から継続的に実施してきた本学幼児保育学科2年生を対象としたアンケート調査の2022年版の報告である。これまでの分析結果の概要については、拙著「幼稚園教育実習に関する意識調査1993-2016」(注1)、「幼稚園教育実習に関する意識調査2017」(注2)、「幼稚園教育実習に関する意識調査2018」(注3)、「幼稚園教育実習に関する意識調査2019-2021」(注4)を参照されたい。

以下の内容は2019-2021年度の結果と2022年度の結果について比較考察するものである。従って、本文各表における『参考2019, 2020, 2021』とは前出の「幼稚園教育実習に関する意識調査2019-2021」で取り上げた数値の引用である。また、本稿は2022年度の年次報告であるため項目立てや表記は前稿に準じたものとしている

調査方法

本稿のアンケートは2021年度と同様に「幼稚園教育実習」及び「幼稚園教育実習指導指導」を履修した学生の内、前学期アンケートについては前学期幼稚園教育実習を完了した学生に対して7月に、後学期アンケートについては後学期幼稚園教育実習を完了した学生に対して11月から12月にかけて、クラス別に選択肢形式及び自由記述形式で実施した。但し、参考として表記している2020年度は新型コロナウイルス感染症蔓延によって予定の5月末からの実習を11月実施に延期したために表の後学期の中に「2020(1回目)」、「2020(1回目)」と表記しており、1回目が年度初の実習であるが従来の後学期幼稚園教育実習の時期に実施した実習である。

調査対象

調査対象者は2022年度の幼児保育学科の2年生の内、前述のようにそれぞれの時点で幼稚園教育実習の授業を履修していた学生で回収数は前学期のアンケートは178名(回収率91.8%)、後学期のアンケートは180名(回収率94.7%)であった。

フェイスシート

(1) 実習園の種類

表1. 実習園の種類 構成比%

		公立幼稚園	私立幼稚園	公立認定こども園	私立認定こども園	無回答
前学期	参考2019	9.7	68.7	2.6	15.9	3.1
	参考2021	10.0	67.7	0.5	23.4	1.5
	2022	9.0	64.6	2.2	20.2	3.9
後学期	参考2019	8.6	74.3	1.1	15.5	0.5
	参考2020(1回目)	3.0	79.2	1.0	15.3	1.5
	参考2020(2回目)	8.7	68.4	1.5	20.4	1.0
	参考2021	9.0	66.7	1.9	21.9	0.5
	2022	6.7	62.8	0.1	23.3	6.7

設問 Q1. 実習園の種類について該当する番号を1つ選んでください。

表1に示しているように全体として私立幼稚園の比重は低下傾向を続けている。また、私立認定こども園の比重が多少の変動を伴いつつも増加して、安定的に20%を越えるようになっている。また、他の調査から社会福祉法人立の私立認定こども園の数が増加していることも明らかになっており、そのことに留意して実習園の選定や事前事後指導の在り方を検討することは重要な課題となってきている。

(2) 配属クラス

表2. 配属クラス 出現率%

		5歳児クラス	4歳児クラス	3歳児クラス	満3歳児クラス	その他
前学期	参考2019	63.6	53.3	36.4	4.1	4.6
	参考2021	66.7	51.2	46.3	4.5	3.0
	2022	64.6	48.9	35.4	3.9	11.2
後学期	参考2019	47.6	44.4	48.7	3.2	3.7
	参考2020(1回目)	45.0	39.6	46.0	1.5	8.9
	参考2020(2回目)	56.6	50.0	49.5	5.1	5.1
	参考2021	50.5	50.5	45.2	3.8	6.7
	2022	48.9	48.9	47.8	2.8	8.3

設問 Q2. 実習園での配属クラスについて該当する番号を幾つでも選んでください。

配属クラスの割合については大きな変化が無い。その他は異年齢混合クラスへの配属が大部分であり、増加傾向がみられる。

(3) 実習園の所在地

表3 実習園の所在地 構成比%

		福岡市内	福岡県内(市内を除く)	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	その他	無回答
前学期	参考2019	42.6	35.9	3.6	1.0	3.1	8.7	3.1	1.0	1.0	-
	参考2021	35.3	41.9	8.5	4.0	1.5	4.0	2.0	2.0	1.5	-
	2022	39.9	41.0	1.7	2.8	1.1	1.7	1.7	-	1.7	-
後学期	参考2019	46.5	34.2	2.7	-	3.7	8.0	2.1	0.5	1.6	0.5
	参考2020(1回目)	47.5	37.6	6.4	2.5	-	2.5	1.0	1.0	1.0	0.5
	参考2020(2回目)	44.9	34.7	7.7	3.1	0.5	3.6	2.6	1.5	1.0	0.5
	参考2021	41.9	38.6	8.1	2.9	1.0	3.8	1.9	0.5	1.4	-
	2022	45.6	36.7	1.7	2.8	1.7	8.3	1.7	-	1.7	-

設問 Q3 実習園の所在地について該当する番号を1つ選んでください。

過去には福岡県外出身の学生が 4 割を越えていたが近年徐々に減少している実態に対応して福岡県内での実習生が若干増加している様子が窺える。また、熊本県と佐賀県での実習が減少している傾向がみられる。

(4) 実習園との関係

表4 実習園との関係 構成比%

		卒園	その他の関係有	関係なし	無回答
前学期	参考2019	22.1	11.8	66.1	0.5
	参考2021	18.4	6.5	75.1	-
	2022	25.3	11.2	63.5	-
後学期	参考2019	9.1	9.1	81.8	-
	参考2020(1回目)	7.4	4.5	86.6	1.5
	参考2020(2回目)	24.0	3.7	70.4	-
	参考2021	9.0	4.8	85.7	0.5
	2022	6.1	5.6	88.3	-

設問 Q4 実習園との関係について該当する番号を1つ選んでください。

実習園との関係については、第 1 回目の実習である前学期教育実習に関しては、卒園やその他の関係を有する幼稚園等を約 3 割が選んでおり、増加傾向にある一方その影響で、2 回目の実習である後学期幼稚園教育実習で低下している。2020 年に関しては、前学期の実習を後学期の 2 回目に移動した結果、特異な結果となっているが、

結果と考察

(1) 登降園時間

園指定の登園時間に関しては、午前 8 時が最多で変化はない。園指定の降園時間に関しても午後 5 時が最多であることは同様であるが、2021 後学期に関

しては年に関しては午後 4 時 30 分が増加していたが、2022 年度には若干減少している。

表5-1 登園時間 構成比%

		時刻	7:00	7:10	7:15	7:20	7:25	7:30	7:35	7:40	7:45	7:50	7:55	8:00
前学期	参考2019	時刻	7:00	7:10	7:15	7:20	7:25	7:30	7:35	7:40	7:45	7:50	7:55	8:00
	参考2019	1.5	-	-	0.5	-	8.2	1.5	4.6	4.6	4.6	2.1	35.9	
	参考2021	-	-	1.0	1.0	0.5	5.0	-	6.0	8.0	6.0	0.5	40.3	
	2022	-	-	-	0.6	1.1	4.5	-	6.7	9.6	5.6		47.8	
	参考2019	時刻	8:05	8:10	8:15	8:20	8:25	8:30	8:40	8:45	8:50	9:00	無回答	
	参考2019	1.0	6.2	7.2	3.6	1.0	15.4	-	-	-	2.0	-		
後学期	参考2019	時刻	7:00	7:10	7:15	7:20	7:25	7:30	7:35	7:40	7:45	7:50	7:55	8:00
	参考2019	-	-	-	0.5	0.5	4.8	-	3.7	5.3	4.8	1.6	46.5	
	2020(1回目)	-	-	-	0.5	-	6.9	-	5.0	8.4	4.5	-	38.1	
	2020(2回目)	-	0.5	0.5	0.5	0.5	7.1	0.5	3.6	8.2	4.1	1.5	45.9	
	参考2021	-	-	0.5	0.5	-	3.8	0.5	4.3	6.2	3.3	1.4	44.3	
	2022	-	-	0.6	0.6	-	5.6	0.6	8.3	9.4	5.0	-	38.3	
後学期	参考2019	時刻	8:05	8:10	8:15	8:20	8:25	8:30	8:40	8:45	8:50	9:00	無回答	
	参考2019	1.1	2.7	5.9	4.8	-	16.0	-	-	-	1.6	-		
	2020(1回目)	-	2.5	6.9	3.0	-	21.8	1.0	-	-	1.5	-		
	2020(2回目)	-	4.6	6.6	2.0	-	12.8	-	-	-	1.0	-		
	参考2021	-	3.8	4.3	2.9	-	17.1	-	1.4	1.0	3.8	1.0		
	2022	1.1	2.8	5.6	0.6	0.6	16.7	0.6	-	-	3.9	-		

設問 Q5 実習園から指示された基本的登園時間と降園時間と実際の時間を具体的に記入してください。

表5-2 降園時間 構成比%

		時刻	13:30	14:00	14:10	15:00	15:30	16:00	16:10	16:15	16:20	16:30
前学期	参考2019	時刻	13:30	14:00	14:10	15:00	15:30	16:00	16:10	16:15	16:20	16:30
	参考2019	-	0.5	-	0.5	0.5	5.6	-	-	-	-	17.3
	参考2021	-	-	0.5	1.5	-	4.5	-	-	-	-	15.9
	2022	0.6	-	-	-	-	6.7	0.6	-	0.6	12.4	
	参考2019	時刻	16:35	16:40	16:45	16:50	16:55	17:00	17:05	17:10	17:15	17:20
	参考2019	-	-	1.5	1.5	-	60.0	-	1.0	2.6	-	
後学期	参考2019	時刻	17:25	17:30	17:40	17:45	17:50	18:00	19:00	19:10	19:15	無回答
	参考2019	0.5	6.2	0.5	0.5	-	0.5	-	-	-	0.5	
	参考2021	-	4.0	0.5	-	0.5	0.5	-	-	-	-	1.0
	2022	-	4.5	-	-	-	0.6	-	-	-	-	
	参考2019	時刻	13:30	14:00	14:10	15:00	15:30	16:00	16:10	16:15	16:20	16:30
	参考2019	-	-	-	-	1.1	3.7	-	-	-	-	12.3
後学期	参考2020(1回目)	-	-	-	-	-	6.4	-	-	-	-	10.9
	参考2020(2回目)	-	-	-	-	0.5	4.6	-	-	-	-	11.2
	2021	-	0.5	-	-	1.0	6.7	-	-	-	-	20.0
	2022	-	-	-	-	0.6	5.6	-	1.1	-	16.9	
	参考2019	時刻	16:35	16:40	16:45	16:50	16:55	17:00	17:05	17:10	17:15	17:20
	2019	-	1.1	1.6	0.5	-	67.9	-	-	1.1	1.6	
	2020(1回目)	-	0.5	3.0	-	-	66.8	1.1	0.5	1.0	0.5	
	2020(2回目)	-	1.0	2.0	0.5	-	68.9	-	0.5	2.0	1.5	
	2021	-	-	1.4	1.0	-	64.8	-	0.5	1.0	-	
	2022	0.6	0.6	2.8	0.6	-	64.4	-	1.1	-	0.6	
	参考2019	時刻	17:25	17:30	17:40	17:45	17:50	18:00	19:00	19:10	19:15	無回答
2019	-	8.0	-	-	-	0.5	-	-	-	-	-	
2020(1回目)	-	8.9	-	-	-	-	-	-	-	-	0.5	
2020(2回目)	-	6.6	-	-	-	-	-	0.5	-	-	-	
2021	-	1.4	-	-	-	1.0	-	-	-	-	1.0	
2022	-	5	-	-	-	0.6	-	-	-	-		

設問 Q5 実習園から指示された基本的登園時間と降園時間と実際の時間を具体的に記入してください。

(2) 欠席

表6.欠席 構成比%

		欠席なし	欠席あり					無回答
			1日	2日	3日	4日	5日	
前学期	参考2019	97.9	1.5	-	-	-	-	0.5
	参考2021	96.5	2.5	0.5	-	-	0.5	-
	2022	96.6	3.4	-	-	-	-	-
後学期	参考2019	95.7	2.7	1.1	-	-	-	0.5
	参考2020(1回目)	97.0	2.5	0.5	-	-	-	1.0
	参考2020(2回目)	94.9	4.1	0.5	0.5	0.5	-	0.5
	参考2021	99.0	0.5	0.5	-	-	-	-
	2022	97.2	1.7	0.6	-	0.6	-	-

設問:Q6.実習中は欠席しましたか。該当する番号を1つ選び、欠席日数を記入してください。

表7.欠席理由 構成比%

		インフルエンザ	風邪	感染性胃腸炎	精神的な症状	貧血症	熱中症	風邪と精神的な症状	その他
		前学期	参考2019		50.0	-	-	-	-
	参考2021		50.0	33.3	-	-	16.7	50.0	
	2022	16.7	66.7	-	-	-	-	16.7	
後学期	参考2019		60.0	-	-	-	-	40.0	
	参考2020(1回目)		25.0	-	-	-	-	75.0	
	参考2020(2回目)		70.0	-	20.0	-	-	10.0	
	参考2021		50.0	50.0	-	-	-	-	
	2022	16.7	50.0	-	-	-	-	33.3	

設問:Q7.実習中に欠席した理由は何ですか。該当する番号を1つ選んでください。

欠席については非常に少ない。実習が順調に進んでいたことが窺えるが一部長期の欠席者も発生している。しかし、これらは実習を完了することはできた。

(3) 遅刻・早退

表8.遅刻・早退 構成比%

		遅刻・早退なし	遅刻・早退あり		無回答
			1日	2日	
前学期	参考2019	95.4	3.6	-	1.0
	参考2021	98.0	1.0	-	1.0
	2022	96.1	2.8	-	1.1
後学期	参考2019	97.9	0.5	0.5	1.1
	2020(1回目)	98.5	0.5	-	1.0
	2020(2回目)	99.0	1.0	-	-
	参考2021	98.1	1.4	-	0.5
	2022	96.7	1.7	-	1.7

設問:Q8.実習中は遅刻・早退しましたか。該当する番号を1つ選び、回数を記入してください。

同様に、遅刻・早退者もほぼ昨年と同じ水準で、極めて少なく、欠席の状況と併せて、実習が当初の予定通近くで順調に進んでいたと判断できる。

(4) 体調管理

表9.体調管理 構成比%

		よくできた	まあまあよくできた	ふつう	あまりできなかった	できなかった	無回答
		前学期	参考2019	48.2	29.2	12.8	8.2
	参考2021	55.2	25.6	11.9	6.5	-	0.5
	2022	42.1	33.1	18.5	4.5	0.6	1.1
後学期	参考2019	59.9	25.1	11.2	2.7	1.1	-
	参考2020(1回目)	61.9	25.2	7.4	4.0	1.5	-
	参考2020(2回目)	60.2	23.5	7.1	6.6	1.5	1.0
	参考2021	66.2	23.3	6.2	2.4	-	1.9
	2022	63.9	21.1	10.0	5.0	-	-

設問:Q9.実習中の体調管理はうまくできましたか。該当する番号を1つ選んでください。

表10.症状 出現率%

		発熱	嘔吐	下痢	腹痛	便秘	めまい	生理痛による腹痛	声ができなくなった	その他
		前学期	参考2019	8.2	2.0	2.6	5.1	3.1	9.2	8.7
	参考2021	2.0	0.5	0.5	6.0	3.0	10.0	11.9	2.0	10.9
	2022	1.7	0.6	0.6	2.2	3.9	12.4	11.2	5.6	7.3
後学期	参考2019	6.4	0.5	2.7	4.3	4.8	6.4	5.3	3.7	8.6
	参考2020(1回目)	2.0	0.5	0.5	2.5	1.5	4.0	12.9	5.4	4.0
	参考2020(2回目)	2.6	1.0	1.5	2.0	2.6	2.6	7.6	6.6	5.1
	参考2021	1.9	1.4	1.4	5.7	3.3	3.3	7.1	-	5.7
	2022	1.1	-	0.6	6.1	3.3	7.2	11.7	1.1	6.1

設問:Q10.実習中に以下のような症状はありましたか。該当する番号を幾つでも選んでください。

欠席、遅刻・早退は低水準で推移しているが、体調管理という観点では、前学期・後学期共に「あまりできなかった」「できなかった」の合計が5%程度あった。症状の多くは腹痛、めまい、生理痛であった。

(4) 睡眠時間

表11.平均睡眠時間 構成比%

		5時間未満	5~6時間	5~7時間	6~7時間	8時間以上	無回答
		前学期	参考2019	38.5	46.2	-	14.4
	参考2021	48.3	38.8	-	12.4	-	0.5
	2022	47.4	41.6	-	10.1	1.1	-
後学期	参考2019	29.9	44.4	-	24.6	1.1	-
	参考2020(1回目)	31.7	41.6	0.5	24.8	1.5	-
	参考2020(2回目)	29.1	51.0	-	18.4	1.5	-
	参考2021	35.2	47.6	-	16.7	0.5	-
	2022	35.6	46.7	-	17.8	-	-

設問:Q11.実習中の平均の睡眠時間はどれくらいでしたか。該当する番号を1つ選んでください。

表12.睡眠不足意識 構成比%

		毎日	たびたび	たまに	まれに	ほとんどない	無回答
前学期	参考2019	12.8	28.7	31.3	14.4	12.3	0.5
	参考2021	25.3	27.4	27.4	11.9	8.0	-
	2022	25.3	25.3	29.8	13.5	5.6	0.6
後学期	参考2019	5.9	27.3	34.8	17.1	15.0	-
	参考2020(1回目)	17.8	29.2	31.7	12.4	8.4	0.5
	参考2020(2回目)	14.3	29.1	31.6	15.3	9.2	0.5
	参考2021	15.7	33.3	25.2	13.8	11.4	0.5
	2022	17.8	24.4	32.2	15.6	10.0	-

設問:Q12.実習中に常に睡眠不足を感じましたか。該当する番号を1つ選んでください。

前学期・後学期ともに平均睡眠時間は前回から下げ止まりの傾向にある。前学期と後学期の比較では後学期のほうが睡眠時間を確保できているようであるために睡眠不足意識も並行して下がっている。

(5) 食欲

表13.食欲 構成比%

		よくとれた	まあまあとれた	ふつう	あまりとれなかった	できなかった	無回答
前学期	参考2019	55.4	26.7	15.9	2.1	-	-
	参考2021	48.8	27.9	13.9	6.5	-	1.5
	2022	50.6	28.7	15.2	5.1	0.6	-
後学期	参考2019	62.6	25.1	10.2	1.6	0.5	-
	参考2020(1回目)	52.5	26.2	16.8	3.0	0.5	1.0
	参考2020(2回目)	54.6	30.1	11.7	3.1	0.5	-
	参考2021	55.7	29.5	11.4	3.3	-	-
	2022	57.8	27.8	10.0	3.9	-	0.6

設問:Q13.実習中に食事はしっかりとれましたか。該当する番号を1つ選んでください。

健康のもう一つの指標として食欲について見ると、「ふつう」以上を選択した者が、前学期実習も後学期実習も90%を大きく越えている。また、前学期実習より後学期実習の方が、上回っており、健康状況が安定しているといえる。

(6) 予防接種

表14.予防接種 出現率%

		全て陽性	予防接種実施	インフルエンザ予防接種実施
前学期	参考2019	34.9	54.4	3.1
	参考2021	25.4	49.8	12.9
	2022	25.3	47.8	3.9
後学期	参考2019	53.5	34.2	2.1
	参考2020(1回目)	24.8	38.1	15.8
	参考2020(2回目)	30.1	32.7	18.4
	参考2021	33.3	41.4	2.9
	2022	36.1	29.4	2.2

設問:Q14.予防接種について該当する番号を幾つでも選んでください。

「全て陽性」と「予防接種実施」の合計が2019年度まで80%以上であったものが2020年度以降低下が見られる2022年では前学期73.1%、後学期65.5%となっている。幼稚園の2歳児就園やこども園での実習の拡大を考慮すると100%を目指しての指導の充実が必要であると考えられる。

(7) 好感度

実習が「楽しかった」との評価は低下し、「とても心が折れた」の評価は、前学期は若干低下し、後学期は若干上昇している。理由を自由記述から見ると指導実習の失敗や子どもへの対応が多くみられるが、実習生から見た園の実態に言及している例もあり、気になるところである。

心が折れた時の対応については「友達と助け合った」が突出している。実習中に学生同士でコミュニケーションを取っていることが強く窺えた。守秘義務については特に強く指導しているところではあるが、SNSの普及による情報流出などに指導を徹底する必要性がある。2020年度から新型コロナウイルス感染症の拡大に対応して基本的に園訪問を電話訪問に切り替えた。それに伴って電話担当教員を原則指導主任(ゼミ担任)とした。その結果、訪問担当教員の中に大多数の指導主任が含まれることもあって、2021年では「電話訪問担当教員と話して」が急増したが、2022年度では低下が見られる。なお、「その他」は家族や気分転換等であった。

また、紙枚の制約から作表は行っていないが、「楽しかった」と「心が折れた」体験は二律背反ではなく、楽しかったが心が折れた体験があったとする学生も多数見られ、そんな学生を誇らしく思えた。

表15.好感度 構成比%

		楽しかった	少しは楽しかった	どちらともいえない	余り楽しくなかった	楽しくなかった	無回答
前学期	参考2019	76.9	19.0	2.6	1.5	-	-
	参考2021	77.1	15.9	4.5	1.5	1.0	-
	2022	71.3	20.8	6.2	1.7	-	-
後学期	参考2019	71.1	20.3	5.3	2.1	0.5	0.5
	参考2020(1回目)	71.3	21.3	5.4	1.5	-	0.5
	参考2020(2回目)	71.4	18.9	5.1	3.6	1.0	-
	参考2021	73.8	19.0	5.2	1.9	-	-
	2022	68.3	20.0	8.9	2.8	-	-

設問:Q15.教育実習は楽しかったですか。該当する番号を1つ選んでください。

表16 好感度2 構成比%

		とても	しばしば	時々	あまり	全くない	無回答
前学期	参考2019	4.1	10.8	29.7	32.3	22.6	0.5
	参考2021	9.0	11.4	38.3	33.8	6.0	1.5
	2022	6.7	17.4	33.0	34.8	7.9	-
後学期	参考2019	4.3	4.8	26.2	40.6	23.5	0.5
	参考2020(1回目)	6.4	9.9	34.7	40.1	8.9	-
	参考2020(2回目)	6.6	13.8	25.5	37.8	16.3	-
	参考2021	3.8	10.5	28.6	42.9	14.3	-
	2022	7.8	12.2	25.6	38.3	15.6	0.6

設問:Q16 実習中に「心が折れそうになった」ことがありましたか。該当する番号を1つ選んでください。

表17 心が折れたときの対応 出現率%

		友達と助け合った	実習訪問教員と話して	指導主任と話して	園の先生と話して	その他
前学期	参考2019	55.9	7.7	2.1	13.3	13.3
	参考2021	62.2	15.4	10.9	13.4	20.4
	2022	66.9	13.5	10.1	12.4	19.1
後学期	参考2019	59.4	4.3	1.6	10.2	10.2
	参考2020(1回目)	69.3	5.4	3.0	12.9	12.9
	参考2020(2回目)	67.3	6.1	5.6	6.6	6.6
	参考2021	66.7	16.2	5.2	14.8	14.8
	2022	62.8	11.7	3.3	11.7	16.1

設問:Q17 「心折れそうな時に」どうやって乗り切りましたか。該当する番号を幾つでも選んでください。

(8) 実習中に行った園務・作業等

表18 実習中に行った園務・作業等 出現率%

		壁面構成	カレンダー作成	その他の装飾作成	配属保育室清掃	配属外保育室清掃	トイレ清掃	門・道路清掃	園庭整備
前学期	参考2019	26.7	1.5	24.6	81.0	56.4	75.4	35.4	52.3
	参考2021	22.4	0.5	34.8	87.6	56.7	68.5	23.9	50.7
	2022	21.9	1.1	30.9	88.2	66.3	68.5	22.5	51.7
後学期	参考2019	18.7	0.5	32.6	79.1	54.5	67.9	36.4	54.5
	参考2020(1回目)	23.8	0.5	27.7	80.7	58.4	74.8	27.2	49.5
	参考2020(2回目)	16.8	3.1	19.9	81.6	63.3	73.0	24.0	43.4
	参考2021	19.5	1.0	26.2	85.2	59.0	71.4	21.4	51.9
	2022	17.8	0.6	23.9	91.7	61.1	66.7	21.7	54.4
		園施設設備補修	登園・降園バス添乗	徒歩降園引率	園外保育引率	行事の配属クラス外園児係	預かり保育担当	その他	
前学期	参考2019	7.2	8.7	2.1	21.0	4.6	14.4	14.3	
	参考2021	2.5	6.5	2.5	13.4	1.0	19.4	8.5	
	2022	2.8	7.3	3.4	24.7	6.2	23.0	11.8	
後学期	参考2019	7.0	4.3	3.7	21.4	11.8	13.9	10.7	
	参考2020(1回目)	4.0	9.9	1.0	17.8	7.4	15.8	15.8	
	参考2020(2回目)	4.1	8.2	2.0	21.4	4.6	16.3	8.2	
	参考2021	3.3	7.1	0.5	13.3	5.7	19.0	11.4	
	2022	5.0	10.0	0.6	15.0	11.1	17.8	12.2	

設問:Q19 実習中に行った園務・作業等について該当する番号を幾つでも選んでください。

教育実習中に行った園務・作業体験は2022年度も概ね従来と同様で「配属保育室清掃」が最も多く、次いで「トイレ清掃」であった。これに次が「配属外保

育室清掃」や「園庭整備」であった。「行事の配属クラス外園児係」は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う行事自粛などで低下が見られたが増加に転じている。

(9) 幼稚園から受けた指導

表20 幼稚園から受けた指導 出現率%

		複数の職員が参加した反省会	クラス担任による反省会	園長からの個別直接の口頭指導(反省会を除く)	主任等からの個別の口頭指導(反省会を除く)	クラス担任からの個別の直接の口頭指導(反省会を除く)	日誌の添削	指導案の添削	その他
前学期	参考2019	43.1	79.5	13.3	13.3	32.3	81.0	73.3	2.1
	参考2021	42.8	82.1	13.4	15.4	36.3	84.1	75.1	4.0
	2022	44.4	83.1	16.9	18.5	39.3	83.1	74.7	1.7
後学期	参考2019	41.2	87.2	12.8	5.9	23.5	84.0	65.2	1.1
	参考2020(1回目)	43.1	88.6	9.4	11.4	21.8	80.7	68.3	2.0
	参考2020(2回目)	40.3	85.2	16.8	12.8	29.1	76.0	69.9	2.0
	参考2021	42.4	84.3	9.0	11.0	23.8	84.3	68.6	2.4
	2022	40.0	83.9	12.8	13.9	33.9	82.8	66.7	3.3

設問:Q20 幼稚園から受けた指導について該当する番号を幾つでも選んでください。

幼稚園から受けた指導は、概ね変化が無いようで、「クラス担任による反省会」と「日誌の添削」が中心を占めている。ついて「指導案の添削」が挙がってきている。ともに主にクラス担任に負担を強いる内容である。また、園長・主任からの個別指導が若干増えている。

(10) 日誌の返却

表20 日誌の返却 構成比%

		すぐに返却された	数日後に返却された	最後にまとめて返却された	その他	すぐと数日後に返却された	数日後と最後にまとめて返却された	無回答
前学期	参考2019	51.3	41.5	2.6	1.5	-	-	3.1
	参考2021	45.3	47.8	1.0	1.0	-	-	3.5
	2022	45.5	47.2	2.8	1.7	-	-	2.8
後学期	参考2019	41.7	48.7	5.9	1.6	-	-	2.1
	参考2020(1回目)	40.6	48.0	4.5	1.0	0.5	-	5.4
	参考2020(2回目)	39.8	52.0	4.6	0.5	-	-	3.1
	参考2021	41.0	52.4	3.3	0.5	-	0.5	2.4
	2022	38.3	54.4	4.4	0.5	-	-	3.9

設問:Q21 園に提出した日誌・指導案の返却時期は概ねどうでしたか。該当する番号を1つ選んでください。

日誌の返却については、2022年度も「すぐに返却された」「数日後に返却された」が合計で90%を越えており、早期の返却が主流であることに動きはない。業務多忙の中、学生のためにご配慮いただいていることを実習園に感謝したい。

(11) 勉強になったこと

表21. 勉強になったこと 出現率

		園長・主任の先生などのお話	直接の指導の先生のお話	指導案作成の指導	日誌の書き方の指導	先生の保育する姿を見たこと	子ども達と長時間一緒にいたこと	保護者の様子を見たこと	運動会などの行事に参加したこと	環境構成などの制作をしたこと	
前学期	参考2019	39.0	70.8	46.7	38.5	92.3	74.4	28.7	15.9	37.4	
	参考2021	52.2	77.6	49.8	46.8	91.5	76.6	20.4	18.9	35.8	
	2022	52.2	71.3	55.6	46.6	95.5	77.0	33.1	12.4	38.2	
後学期	参考2019	34.2	64.2	35.3	32.6	89.3	59.4	27.8	66.3	24.6	
	参考2020(1回目)	38.6	62.9	37.1	45.0	87.6	59.9	14.9	59.4	28.7	
	参考2020(2回目)	48.0	63.3	41.8	45.4	87.2	58.7	17.9	19.4	24.5	
	参考2021	42.9	69.5	37.1	38.1	90.0	65.2	24.3	62.9	28.6	
	2022	38.3	63.3	38.3	32.8	92.2	59.4	28.3	64.4	23.9	
		掃除などの作業を体験したこと	全日保育をしたこと	半日保育をしたこと	朝の会や帰りの会をしたこと	主活動の部分だけの指導をしたこと	給食だけの指導をしたこと	絵本読みや指遊びなど一部の指導を短時間したこと	特に勉強になったことはない	その他	
前学期	参考2019	36.4	21.0	18.5	37.4	38.5	12.3	79.5	-	-	
	参考2021	47.8	16.4	19.9	42.8	49.3	14.9	82.1	0.5	1.5	
	2022	52.2	15.7	17.4	41.0	42.7	13.5	82.6	1.1	1.7	
後学期	参考2019	24.6	15.5	16.0	34.8	35.8	18.7	62.6	-	1.1	
	参考2020(1回目)	42.1	12.4	17.3	37.6	37.6	15.3	71.3	-	2.0	
	参考2020(2回目)	30.1	18.9	17.3	44.4	38.8	15.3	66.3	-	1.5	
	参考2021	34.8	11.9	19.5	37.1	45.2	14.8	75.7	-	1.4	
	2022	32.8	13.3	12.2	40.6	37.8	15.0	71.1	-	1.1	

設問:Q22教育実習はどんなことが勉強になりましたか。該当する番号を幾つでも選んでください。

勉強になったと認識している体験は概ね変化はなく、「先生の保育する姿を見たこと」「絵本読みや指遊びなど一部の指導を短時間したこと」などが上位を占めているが、「絵本読みや指遊びなど一部の指導を短時間したこと」は更に増加の傾向にあり、「全日・半日保育、主活動をしたこと」の減少と相まって実習の実態の変化がさらに進んでいるのではないと思われる。

(12) 実習園訪問

表22-1 実習訪問教員との会話 構成比%

		しっかり話した	少し話した	話ができなかった	無回答
前学期	参考2019	52.8	44.1	1.0	2.1
	参考2021	64.7	34.3	7.5	1.0
	2022	69.7	27.0	2.8	0.6
後学期	参考2019	56.7	38.5	3.2	1.6
	参考2021	61.9	28.1	8.6	1.4
	2022	65.6	26.1	7.8	0.6

設問:Q25.大学から実習訪問の先生とどのくらい話をしましたか。該当する番号を1つ選んでください。

表22-2 実習訪問制度に対する意見 構成比%

		ある方がいい	分からない	無くてもかまわない	無回答
前学期	参考2019	70.8	23.1	3.1	2.6
	参考2021	57.2	32.8	10.4	1.5
	2022	53.4	36.0	10.1	0.6
後学期	参考2019	78.1	15.5	5.3	1.1
	参考2021	63.3	24.8	11.4	0.5
	2022	63.9	21.1	14.4	0.6

設問:Q26.実習訪問の制度をどう思いますか。当てはまる番号を一つ選んでください。

2018年度から一部電話訪問から原則教員による全園訪問に切り替えたが2020年度からコロナ対応で全園電話訪問に変更して現在に至っている。先に触れたように2021年度は原則指導主任担当とし、「しっかり話せた」が増加したにもかかわらず訪問制度が「あった方がいい」が明らかな低下を示し続けており、2023年度に向けて今後の訪問制度を再検討する必要がある。

おわりに

今回、以前の調査結果と新型コロナウイルス感染拡大前後のアンケート調査を纏めた。今回新たに明らかになった主な点は以下の通りである。

- ① 子どもの増加は更に進んでいるようで実習先について慎重に動向を見極める必要がある。
- ② 実習内容の変化はあまり見られないが、各種の指導実習がやはり減少傾向にあるように思われる。
- ③ 「楽しい」という意識の低下とともに、「心が折れた」の増加がみられる点は注意が必要である。
- ④ 「絵本読みや指遊びなど一部の指導を短時間した」の比率はさらにじわじわと上がっている
- ⑤ 実習訪問の効果的実施のために内容を検討する必要がある。

以上、更に調査を進めて、より効果的な幼稚園教育実習と実習指導の実施を目指して行きたい。

引用・参考文献

- 注1. 松尾智則、増田隆、久原広幸、久松薫 「幼稚園教育実習に関する意識調査 1993-2016」中村学園教職教育研究 第2巻 平成30年 pp15-19
- 注2. 松尾智則、増田隆、久原広幸、久松薫 「幼稚園教育実習に関する意識調査 2017」中村学園教職教育研究 第3巻 平成31年 pp24-29
- 注3. 松尾智則、増田隆、久原広幸、久松薫 「幼稚園教育実習に関する意識調査 2018」中村学園教職教育研究 第4巻 平成令和2年 pp66-71
- 注4. 松尾智則、櫻井裕介、永渕美香子 「幼稚園教育実習に関する意識調査 2019-2021」中村学園教職教育研究 第6号 pp. 56-62